



2021年12月22日
公益財団法人 日本生産性本部

米・地方政府の「地域の経営」好事例に学ぶ日米国際カンファレンスを開催 「結果を出す自治体の経営～コロナ危機と米国のベスト・プラクティス～」

公益財団法人 日本生産性本部（東京都千代田区、理事長：前田和敬）は、「結果を出す自治体の経営～コロナ危機と米国のベスト・プラクティス～」をテーマに、**2月4日（金）9時～12時**、リアル・オンライン併用にて日米国際カンファレンスを開催します。

地方自治体は、新型コロナウイルス感染拡大をはじめ人口減少や高齢化など、政治や行政だけでは解決が難しく、企業や団体、医療、教育、市民など地域に存する主体が協働しなければ解決できない「厄介な問題」を抱えています。この解決には、行政のみならず、多様な主体を含む「地域の経営」が必要です。米国では、組織のパフォーマンスの卓越性を評価する「マルコム・ボルドリッジ国家品質賞（MB賞）」の枠組みをコミュニティ（地域）に適用する“Communities of Excellence 2026”が始まっています。

本カンファレンスでは、地域の各主体とのエンゲージメントを経営に組み込むことで「地域の経営」を志向する“Communities of Excellence 2026”の取り組みのほか、地方政府としてMB賞を初受賞したコーラルスプリング市（フロリダ州）など3つの地方政府の取り組みを伺うとともに、「経営の質の向上と厄介な問題の解決にむけて」をテーマに議論する予定です。

ご多用とは存じますが、ご参加につき、ぜひご検討いただきますようお願いいたします。

<結果を出す自治体の経営～コロナ危機と米国のベスト・プラクティス 概要>

日時： **2022年2月4日（金）9:00～12:00**

形式： 日本生産性本部会議室（東京都千代田区平河町）、オンライン（Zoom 配信）併用

対象： 地方自治体の首長、幹部職員、企画・行政経営担当職員、
地方議会の議長、議員、議会事務局長 他

参加費： 5,000円（税込）

プログラム：

「米国の取り組みと我が国への示唆」 佐藤亨 日本生産性本部 顧客価値創造センター 課長

「基調講演：『厄介な問題』の解決策」 Communities of Excellence 2026

「地域のエンゲージメントとマネジメント」 ジャーマンタウン市（テネシー州）

「地域との共創とマネジメント」 フォートコリンズ市（コロラド州）

「卓越したパフォーマンスとマネジメント」 コーラルスプリング市（フロリダ州）

パネル・ディスカッション「経営の質と厄介な問題の解決にむけて」

登壇自治体 ジャーマンタウン市（テネシー州）

フォートコリンズ市（コロラド州）

コーラルスプリング市（フロリダ州）

コーディネーター 黒田和光 日本生産性本部 主任経営コンサルタント

備考： 原則は日本語で進行し、英語による応答等は日本語の字幕または通訳を案内予定。

* プログラム詳細は、別添開催案内パンフレットをご参照ください。

* ご参加をご希望の場合は、fax（別添パンフレット）もしくはeメール（public@jpc-net.jp）にて、必要事項（ご所属・お役職・ご芳名・ご連絡先・参加方法（会場もしくはオンライン）のご希望）とともに申し込みいただきますよう、お願いいたします。

【本件に関するお問合せ先】（公財）日本生産性本部

自治体マネジメントセンター 田中 Tel：03-3511-4013 /e-mail：public@jpc-net.jp